



平成 30 年 5 月 15 日

各 位

株 式 会 社 R V H
代表取締役社長 沼田 英也
(東証二部・コード 6786)
問合せ先 IR・広報室
電話 (03-4579-9755)

通期連結業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

平成 30 年 2 月 14 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期の連結業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想値と実績値の差異 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益 (注)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	53,000	1,800	1,900	590	34.40
今回実績 (B)	53,006	737	912	317	18.54
増減額 (B-A)	6	△1,062	△987	△272	△15.86
増減率 (%)	0	△59.0	△52.0	△46.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	41,533	2,628	2,796	841	58.31

(注) 1 株当たり当期純利益の算出上用いた期中平均株式数は 19,329,960 株であり、平成 30 年 2 月 13 日付株式交換契約の効力発生に伴う当社株式の割当交付 2,573,000 株による変動を考慮しております。

2. 差異が生じた理由

平成 30 年 3 月期通期連結業績につきましては、美容事業において人材不足の影響により施術売上が予想を下回って推移し、また、メディア・コンサルティング事業における広告代理店部門の過払金広告案件の受注が想定より減少したものの、美容事業の各ブランドにおいて物販売上が好調に推移したこと等により、売上高は前回予想から微増で着地いたしました。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については、美容事業においてマーケティング施策の見直し等によるコスト削減、雇用確保のための人事施策の実行に努めたものの、広告代理店部門における一部売掛金に係る貸倒引当金及び美容脱毛部門におけるクレジット決済代行会社 1 社の売掛金回収遅延に伴う貸倒引当金の計上、上述の施術売上減少の影響等により前回予想を下回る結果となりました。

以 上